

海域活断層評価手法等検討分科会の審議状況

**地震調査研究推進本部地震調査委員会長期評価部会
第 33 回海域活断層評価手法等検討分科会
議事要旨**

1. 日 時 令和 7 年 3 月 17 日 (月) 13 時 30 分～16 時 35 分

2. 場 所 ウェブ会議による開催

3. 議 題
(1) 日本海中南部の海域活断層の長期評価について
(2) [REDACTED]
(3) その他

4. 配付資料

(本資料)

海活 32(1) 第 32 回海域活断層評価手法等検討分科会議事要旨 (案)
海活 33(2) 日本海中南部の海域活断層の長期評価 (第一版) (案)

(参考資料)

海活 33 参考資料 1-1 メーリングリスト [umikatsu] における議論

海活 33 参考資料 1-2 日本海中南部の海域活断層の長期評価 (第一版) (案)
(0306 長期評価文案からの変更履歴)

海活 33 参考資料 1-3 日本海中南部の海域活断層の長期評価に関する資料

海活 33 参考資料 1-4 日本海中南部の海域活断層の特性表案

海活 33 参考資料 1-5 富山トラフ横断断層の変位速度の推定その 3 (岡村主査資料)

海活 33 参考資料 1-6 活断層に基づく地震発生確率に関する資料

海活 33 参考資料 1-7 活断層を特定しない地震の確率評価について

海活 33 参考資料 2-1 [REDACTED]

海活 33 参考資料 2-2 [REDACTED]

海活 33 参考資料 2-3 [REDACTED]

海活 33 参考資料 2-4 [REDACTED]

海活 33 参考資料 3 海域活断層評価手法等検討分科会構成員

5. 出席者

主 査 岡村 行信 国立研究開発法人産業技術総合研究所
地質調査総合センター活断層・火山研究部門名誉リサーチャー

委 員 芦 寿一郎 国立大学法人東京大学大学院新領域創成科学研究科准教授

石山 達也 国立大学法人東京大学地震研究所准教授

伊藤 弘志	海上保安庁海洋情報部技術・国際課地震調査官
高橋 成実	国立研究開発法人防災科学技術研究所連携研究フェロー / 国立研究開発法人海洋研究開発機構海域地震火山部門地震津波予測研究開発センター上席研究員
仲西 理子	国立研究開発法人海洋研究開発機構海域地震火山部門地震発生帶研究センター主任研究員
森川 信之	国立研究開発法人防災科学技術研究所巨大地変災害研究領域地震津波複合災害研究部門上席研究員
山下 幹也	国立研究開発法人産業技術総合研究所地質調査総合センター地質情報研究部門資源テクトニクス研究グループ主任研究員
事務局 吉田 和久	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課地震火山室長
上野 寛	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課地震調査管理官
吉田 健一	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課地震火山室調査官
岡 岳宏	気象庁地震火山部管理課地震調査連絡係長
都筑 三千夫	国土地理院測地観測センター火山情報活用推進官

6. 議事要旨

- (1) 第 32 回海域活断層評価手法等検討分科会議事要旨(案)を承認した。
- (2) 日本海中南部の長期評価について、能登半島北岸断層帯の変位速度及び地震発生確率について議論した。
- (3) 日本海中南部の長期評価について、富山トラフ横断断層の変位速度の推定について議論した。
また、短い断層の活動度、活断層に基づく地震発生確率、可能性のある構造の追加・名称変更について議論した。
- (4) 日本海中南部の評価文案について議論し、承認した。
- (5) [REDACTED]

以上